

# Nanavi Paper

長門市観光コンベンション協会報「ななびペーパー」



## 長門の春、満開！

長門市観光コンベンション協会の協会報「Nanavi Paper」。今号は、桜が舞い、ポカポカ陽気に包まれる長門の春を、より満喫できる体験プログラムを集めた「ナガトリップ 2023 春」を特集しています。「ナガトリップ」のご参加は、右記 QR コードから予約サイトで行うか、協会事務局（TEL 0837-27-0074）までお問い合わせください。





## 1 五感で感じる大自然！青海島・高山新緑ピクニック

仙崎のカフェ「SNOW DRIP COFFEE」の中田さんの案内で、標高319mの青海島・高山に登り、山頂でランチと淹れたてのコーヒーを楽しみましょう。お弁当は青海島のカフェ「三貴」の特製弁当、お茶請けには仙崎の老舗「虎屋」のお菓子をご用意します。

**日** 4/16 (日)  
**場** 青海島高山オートキャンプ場  
**時** 9:40 ~ 12:30 (9:30 集合)  
**定** 2 ~ 6名  
**価** ¥3,500 (税込)

[主催] SNOW DRIP COFFEE



## 2 電動トゥクトゥク「ながトゥク」でデイキャンプ

山口県初上陸の次世代モビリティ。3輪で走る電動トゥクトゥク「ながトゥク」の旅を、もっとアクティブにするセットプラン。デイキャンプ用のギアとコーヒーをトゥクトゥクに積み込んで、海辺に川辺、キャンプ場にと自由にめぐった後は、自然の中でコーヒーを味わうひとときを。

**日** 4/1 (土) ~ 5/31 (水)  
**場** かなたでざいん ほか  
**時** 10:00 ~ 17:00 ※任意の時間  
**定** 1 ~ 2名 ※1日1組限定  
**価** ¥5,000 (税込)

[主催] かなたでざいん + REN STYLE



## 3 三隅・久原山トレック～香月が愛した私の地球を一巡り（新緑編）

「シベリア・シリーズ」で知られる香月画伯が幼い頃からよく登った久原山。そこから眺める風景を画伯は「私の地球」と呼んでいました。画伯と同じ目線で新緑の久原山をトレッキングしませんか。超低山ながら、直登あり、尾根歩きあり、トラバースありの本格登山コースです。

**日** 初級 4/29 (土)、中級 5/7 (日)  
**場** 三隅公民館  
**時** 9:00 ~ 12:00 [初] ~ 15:00 [中]  
**定** 3 ~ 7名  
**価** ¥1,000 (税込)

[主催] 三隅を守る会



## 4 ななびフォトウォーク「桜を撮りにいこう」編

春のポカポカ陽気の中、ながとの桜スポットを巡りながらのんびり撮影を楽しみませんか？観光サイト「ななび」撮影スタッフがおすすめポイントをご案内。チェキやデジカメの貸し出し&使い方レクチャーもあり、スマホでの参加も大丈夫です。楽しいティータイムも待っています。

**日** 3/25(土)、4/1(土)  
**場** 観光案内所 YUKUTE  
**時** 9:00～13:00 (8:50 集合)  
**定** 1～6名  
**価** ¥1,800 (税込)

[主催] 長門市観光コンベンション協会



## 5 みすみ歴史ガイドウォーク 旧街道さんぽと古民家マルシェ

村田清風と周布政之助が活躍した時代のおもかげを感じながら、赤間関街道をガイドの案内で散策します。ランチタイムは、シェアスペースとして再生された「とうぼう東方の家」で。当日開催されているマルシェもあわせてお楽しみください。

**日** 3/22(水)  
**場** 村田清風記念館  
**時** 10:00～14:00 (9:50 集合)  
**定** 2～10名  
**価** ¥2,000 (税込)

[主催] 村田清風記念館



## 6 童謡詩人金子みすゞのふるさと 仙崎歴史さんぽ

今年生誕120年を迎える童謡詩人、金子みすゞのふるさと仙崎。ヒストリアながと・金子みすゞ記念館でのギャラリートークとガイド付きまち歩きで、仙崎の歴史と魅力に触れてみませんか。長門のお宝である八坂神社所蔵「捕鯨絵図」や「能面」、仙崎八景パネルなどを学芸員の解説でご紹介。

**日** 5/14(日)  
**場** ヒストリアながと  
**時** 10:00～12:00 (9:45 集合)  
**定** 2～20名  
**価** 市民 ¥500、市外 ¥1,000 (税込)

[主催] 長門市総合文化財センター・金子みすゞ記念館・長門市観光コンベンション協会



## 7 ヒストリアながとから始まる 春の大寧寺ウォーク

長門市の歴史・文化・自然に触れ、魅力を学べる「ヒストリアながと」で大内氏の企画展や学芸員によるギャラリートークを見学後、国指定重要文化財の赤崎神社楽棧敷などの史跡をめぐりながら、長門湯本にある大寧寺へ。芽吹き始めた草木や田園風景を楽しむ歴史探勝ウォークです。

**日** 3/26 (日)  
**場** ヒストリアながと  
**時** 10:00 ~ 14:00 (9:45 集合)  
**定** 5 ~ 20 名  
**価** ¥1,500 (税込)

[主催] 長門市総合文化財センター・長門市観光コンベンション協会



## 8 「笑いを使った呼吸法（ラフターヨガ）体験」 in 大寧寺

大寧寺の新緑とせせらぎを感じながら、深呼吸を通じて、幸せホルモンを分泌する「ラフターヨガ」体験で満腹に。講師は「インターナショナル公認・ラフターヨガティーチャー」の資格を持つ久保志穂美さん。その後は地元の魚屋「四代目大小」のお刺身付き弁当でもっと満腹に。

**日** 4/26 (水)  
**場** 大寧寺  
**時** 10:30 ~ 13:30 (10:30 集合)  
**定** 10 ~ 15 名  
**価** ¥3,500 (税込)

[主催] 湯本まちづくり協議会



## 季節に合った体験プログラム、続々更新中！

体験予約サイト「ナガトリップ」では、今回ご紹介したプログラム以外にも、地域の方々による楽しいプログラムを続々追加しています。今年は夏に向けて、油谷湾や青海島で行えるシーカヤック、SUP体験のほか、イカ釣りツアーなどを更新予定。ぜひチェックしてみてくださいね。

# 「ナガトリップ 2023 春」集合場所マップ&カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
3/19	20	21	22 ⑤ みすみウォーク	23	24	25 ④ ななびフォト
26 ⑦ 大寧寺ウォーク	27	28	29	30	31	4/1 ④ ななびフォト
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16 ① 高山ピクニック	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26 ⑧ ラフターヨガ	27	28	29 ③ 久原山トレック [初級]
30	5/1	2	3	4	5	6
7 ③ 久原山トレック [中級]	8	9	10	11	12	13
14 ⑥ 仙崎さんぽ	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	② ながトックでデイキャンプ：4/1(土)～5/31(水)		



参加規約や各プログラムの詳しい情報は  
こちらのQRコードからご確認ください



# 特集 — 令和4年度の 取組報告

選ばれる観光目的地

「長門市」の実現に向けて

観光地域づくり法人(DMO)は、地域の「稼ぐ力」を引き出し、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の観点に立つた舵取り役です。多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりの実現に向けて、戦略の策定と

あわせて戦略を着実に実行する調整機能を備えた法人です。

今年度は登録に向けて、夏に

Webアンケート、秋に紙媒体アンケートを実施し、データを収集しました。今後も引き続きアンケート調査を実施しながら、得られたデータを分析し、ターゲットやKPI数値の検討、データに基づいた事業の検討や提言を行ってまいります。

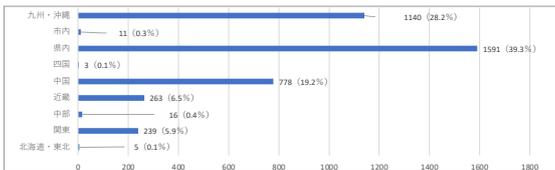


山口・ながと観光アンケートキャンペーン 2022 夏  
実施期間：2022年8月1日～31日 回答総数：4,046件

Webアンケートの重要項目は  
下記QRコードからご覧いただけます

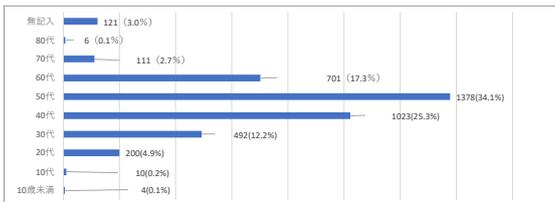


## Webアンケート集計（抜粋）



### 出発地

- 山口県内が39.3%で最多
- 県外では福岡県が26.9%（県外割合では44.5%）
- 以下、広島県18.8%（県外割合31.1%）、大阪府5.6%（県外割合9.2%）、東京都3.6%（県外割合6.0%）の順



### 年齢・旅行者構成

- 年代回答割合の上位は、50代34.1%、40代25.3%、60代17.3%
- 旅行者構成は、家族が67.4%
- ※コロナ禍でのアンケートのため、家族に集中した側面もあるが、概ね40代以上の家族が中心と思われる。また、Webアンケートのため、60代以上は回答数が実態より少ないことも想定される。

### 平均単価

- 他地域のアンケートに比べ、宿泊単価が少し高めに出ているように見受けられる。（想定要因は下記のとおり）
  - ・旅館タイプ（1泊2食）の施設が多い
  - ・客室数の多いホテルが高単価施設である
  - ・旅館タイプで2名1室（単価が高くなる）が多い
  - ・一人単価ではなく総宿泊代金を記入したケースもある
- 総旅行代金は、長門市観光基本計画の2026年度目標を既に上回っているが、注意して検討する必要がある。
- 入館料等は7割以上が0円と回答している。

### 消費額

	旅行全体の消費額	市内の消費額
宿泊費	34,777円	26,708円
土産代	7,741円	5,218円
飲食費	10,247円	6,606円
交通費	9,576円	2,383円
入館料等	1,209円	591円
全体の費用	56,757円	39,469円

【参考】全国平均：55,054円、基本計画目標：35,000円

### 長門市内宿泊分布

価格帯	人数	割合
1～10,000円	71	11.97%
10,001～20,000円	133	22.43%
20,001～30,000円	162	27.32%
30,001～40,000円	86	14.50%
40,001～50,000円	89	15.01%
50,001円～	52	8.77%
	593	

### 長門市の観光に期待しているもの

- 1位：自然景観、2位：温泉、3位：食事 がトップ3
- 自然景観に最も期待が高いことから、自然景観に絞った観光地開発・着地整備が必要
- 3位の食事に関しては、個別コメントにおいて、飲食店の少なさ・新鮮な海産物を提供する飲食店の要望が多くみられる。



ながと泊まっ得キャンペーン

第2弾実施

令和4年12月1日～5年2月28日の期間、「ながと泊まっ得キャンペーン第2弾」を実施しました。

閑散期である冬の観光誘客の促進と観光消費の向上による観光関係者の支援を目的に、3つの企画を展開しました。

①商品券の配布

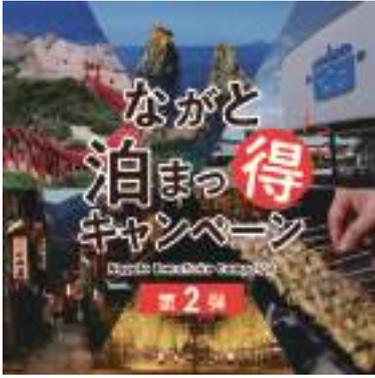
参画いただいた市内宿泊施設の対象宿泊プランをご予約いただいた方に、宿泊料金に応じた商品券を配布。

②観光施設割引パスポート配布

市内の観光施設をお得に利用できる割引パスポートを配布。

③アンケートキャンペーン

アンケート回答者に抽選で宿泊券をプレゼント。



イベント協力・後援

ながとの魅力を体感できるイベントに協力・後援しました。

俵山地区をめぐる「ONSEN・ガストロノミーウォーキング」や、サイクリングを楽しむ「ながとブルーオーシャンライド」は、秋の恒例イベントとなり、リピーターも増加しているそうです。

冬の風物詩として定着した「音信川うたあかり」では、うたあかりコンシェルジュ養成に取り組み、ガイドツアーを実施しました。



ガストロノミーウォーキング



音信川うたあかり 2023

情報発信会・キャンペーン参加

山口県観光連盟が実施する観光情報発信会や近県で実施された大型イベント等に参加しました。

●山口県大阪情報発信会

旅行会社やメディアに対し営業を行うとともに、長門市ブースで市内製品のPRと試食を行いました。

●博多駅前・クリスマスマーケット

博多駅で実施されたクリスマスマーケットに長門市ブースを出展し、「ながと泊まっ得キャンペーン」のPRなどを行いました。



山口県大阪情報発信会



博多駅前・クリスマスマーケット

ナガトリップ企画・運営

長門市ならではの体験観光イベント「ナガトリップ」。シーカヤックやサップなどのマリナクティビティが中心の夏期プログラムは、メニュー数、参加人数とも昨年度実績を大きく上回りました。

長門市の観光は美しい自然が大きなセールスポイントです。その中で楽しむことができる「こと」をプラスし、関連事業者の皆様と一緒に長門ならではのプログラム造成に取り組んでまいります。



青海島サンセット SUP



油谷湾シーカヤック体験

令和4年の観光客数は約196万人

令和4年は、前年に引き続き新型コロナウイルス感染症による影響を受けつつも、主要な観光地における観光客数の顕著な回復により、コロナ下以降初めて観光客数が前年を上回る結果となりました。

アウトドア関連施設についてはキャンプ需要の高まりによる好調を維持しており、宿泊客数も対前年比116.6%（約37.5万人）となったことで、本格的に観光客回復の兆しが見られました。





「思い」に寄り添った  
デザイン・広報で  
ながとを元気に

かなたでざいん

代表 田中 輝さん



1993年、長門市東深川生まれ。山口県立大津高校（現大津緑洋高校）卒業後、2011年に長門市役所入庁。11年間の勤務を経て2022年に「かなたでざいん」開業。「まちに寄り添う、七色のデザイン。」をモットーに、誰にとっても身近な広報マンとして事業を展開。

2022年3月に長門市役所を退職し、4月から事業をスタート。写真・動画の撮影、チラシ・パンフレットの制作をはじめ、ウェブサイトやSNSを活用した発信まで、いわゆる「広報」に関するデザインや実務を企業・団体から請け負っています。また、アクセス改善にもつながるアクセシビリティを目指して、市内の観光地を結ぶ電動トゥクトゥクレンタル事業「ながと Tuk」も手がけています。

前職では観光政策課や観光コンベンション協会への出向など、観光プロモーションに携わることが多く、その中で磨いたスキルが今も生かされています。現在は「知ってもらっただけでなく、「商品がいかにか売れるか」など、より具体的な結果を求められることもあり、毎日のように新しい発見や学びがありますね。

仕事をする上では「お客様の思いを形にする」ことを第一に考えています。依頼主と何度も話を交わしながら、思いを一つにしてデザインを仕上げ、形になった瞬間が一番やりがいを感じますし、そうしたご縁がまた次の仕事へとつながっていきます。

今後は、自身を磨くことはもちろん、広報スキルを持った人材を「育てる」ことにも取り組んでいきたいです。今年からは数人のフリーランスやアシスタントの方と案件ごとにチームを組み、それぞれの得意分野を生かしていく、新しい働き方も模索しています。

そういった仕事の中で、より伝わるデザイン・広報が生まれ、ながとのイメージアップにつながっていただければ嬉しいです。

編集後記



△3月中頃、油谷で陽光桜を見つけました。今年の桜は早く咲きそうですね（え）

最新情報は「ななび」から  
<https://nanavi.jp>



会報紙 Nanavi Paper vol.16 発行日 2023年4月1日  
発行 一般社団法人長門市観光コンベンション協会  
〒759-4106 長門市仙崎 4297-1  
道の駅センザキッチン 観光案内所「YUKUTE」内  
TEL 0837-27-0074 FAX 0837-27-0079 MAIL info@nanavi.jp